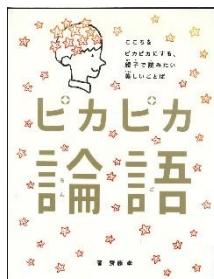


絵本

ちいさいおうち
ばーじにあ・リー・ばーとん
ぶん・え
いしいももこ やく
岩波書店 1979年

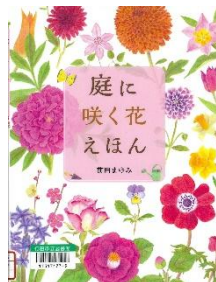
静かないなかに、ちいさなおうちがたっていました。リンゴの木や畑にかこまれて、たいへんしあわせでしたが、まわりに工場がたち、電車が通って、にぎやかな町になると…。

ピカピカ論語
ここをピカピカにする、
親子で読みたい美しいことは
齋藤孝 著
大塚いちお 絵
パイインターナショナル
2011年



読み物

論語の教えを、「勉強が楽しくなる!」「友だちがたくさんできる!」「夢をかなえよう!」などのテーマ別に、書き下し文、親しみやすい訳、わかりやすい解説とともに紹介する。



科学絵本

庭に咲く花えほん
前田まゆみ 作
あすなろ書房 2019年

庭や花壇で育つ、美しい花を咲かせる植物を春夏秋冬に分け、それぞれの特徴や育て方のポイントなどをイラストでわかりやすく紹介する。家族で楽しめる植物図鑑えほん&ガーデニング入門。

行田市立図書館

(行田市教育文化センター「みらい」・図書館棟)

〒361-0032 行田市佐間 3-24-7

TEL 048-556-4227

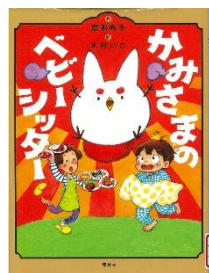
FAX 048-555-3770

行田市立図書館の おすすめ本

小学3・4年生向けブックリスト

令和2年6月発行

子どもたちにおすすめする児童書を
図書館職員が選びました。
ここに載っている本は、
すべて図書館にあります。
何を読んだらいいのか迷ったときは
ぜひ参考にしてください。



読み物

かみさまのベビーシッター
廣嶋玲子 作
木村いこ 絵
理論社 2020 年

商店街の福引きで幸介が当たったのは「かみさまのたまご」。たまごから生まれたのは、ねこのような、フクロウのような、よくわからない生き物だった。かみさまのお世話係になった幸介の願いごとは、果たしてかなうのか？

がんばれ！盲目の犬レディ
オリンピックメダリスト・山本博の
わんわん物語
山本博 著
岩崎書店 2015 年



読み物

ガンにかかり余命1カ月のランプと、目が見えないレディ。この2匹とどう生きていこうか…。オリンピックメダリスト・山本博が、犬たちとの15年を振り返る。おもいやる心の大切さが、たくさんつまった家族の物語。



昔話

おこんじょうるり
さねとうあきら 作
井上洋介 挿絵
理論社 1974 年

イタコのパバさまに助けられたキツネのおこん。じょうるりをうなり人々の病を治すことでパバさまに恩返し。ある日、パバさまといっしょにお城の姫さまの病気を治した帰りに事件がおこり…。

100万回生きたねこ
佐野洋子 作・絵
講談社 1977 年



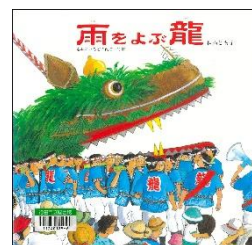
絵本

100万回生まれかわっては、飼い主のもとで死んでゆくねこ。飼い主たちはねこの死をひどく悲しんだが、ねこ自身は死ぬのなんか平気だった。ある時、ねこは誰のねこでもないのらねことなり、一匹の白いねこに恋をする…。



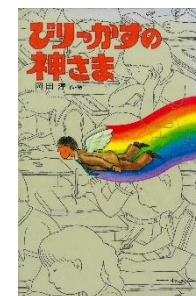
科学読み物

雨をよぶ龍
4年にいちどの雨ごい行事
秋山とも子 文/絵
童心社 2009 年



絵本

埼玉県鶴ヶ島市脚折で4年に1度行われる雨ごい行事。長さ36メートル、重さ3000キロもある龍神を作り始めるところから、町をねり歩き、雷電池へと担いでいくまで、伝統行事とそれを継承する人たちをていねいに描く。

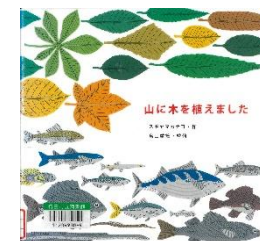


読み物

びりっかすの神さま
岡田淳 作・絵
借成社 1988 年

始は転校した学校で、教室を飛び回る小さな男を見た。何かでびりになった子だけがその男を見ることが出来る。やがて、びりの子どうしテレパシーで話ができるようになった。始はびりの子たちと助け合い、友情の輪を広げる。

山に木を植えました
スギヤマカナヨ 作
島山重篤 監修
講談社 2008 年



科学絵本

森でうまれて川をながれ、とおいとおい海まで旅をするフルボ酸と、鉄と、栄養には、とっても大切なひみつがありました…。森と海、人と自然のつながりを描く。



読み物

ふりかけのひみつ
山口育孝 まんが
望月恭子 構成
学研プラス 2019 年

おばあちゃんがいつも送ってくれる「ふりかけ」はどうやって生まれて、どんなふうになられているんだろう。みんなが疑問に思っていることや知りたいことを分かりやすく説明した「まんがでよくわかるシリーズ」です。